

電気通信技術計画の概要

○電気通信分野における技術研究開発の方向性などの基本的な枠組みを明確化

- ・国土交通省技術基本計画等の上位計画、国土交通省の直轄事業における電気通信分野の課題等を踏まえ、今後5年間(平成16年度～平成20年度)の**技術研究開発の方向性、推進体制などの基本的な枠組みを明確化**

○計画を推進・評価し、ニーズ・シーズを汲み上げるための推進マネジメント体制の確立

- ・計画の実効性を確保するため、本省・各地方整備局等において**計画を推進・評価するためのマネジメント体制を確立**
- ・推進マネージメント体制は、**現場からのニーズや民間技術のシーズを汲み上げる体制**としても機能

○個別の技術研究開発テーマは固定せず、毎年度、テーマの評価・見直しを実施

- ・本計画には、技術研究開発の基本的な枠組みとして、**政策目標、目指すべき技術研究開発の方向性等を設定**
- ・現場のニーズ・技術シーズの調査結果から、**毎年度、技術研究開発テーマの評価・見直しを実施**
- ・推進、評価・見直しのPDAサイクルにより、変遷の早い電気通信分野の技術動向及び現場からの新たなニーズに対応

政策目標及び目指すべき技術研究開発の方向性

政策目標 1：効率的かつ迅速な危機管理体制の確立

- ①危機管理対策の迅速化・確実化の支援
- ②情報通信ネットワークの管理・利用の高度化・高信頼化

政策目標 2：環境負荷の少ない社会の実現

- ③電気通信設備における資源の有効利用による環境負荷低減の推進

政策目標 3：総合的なコスト構造改革

- ④施設管理の最適化の推進
- ⑤入札、契約及び積算体系の見直しの検討

政策目標 4：地域社会と連携するための情報提供サービスの創造

- ⑥地域社会と交流・連携を進める情報共有・提供の推進

要素技術、技術研究開発テーマ

ニーズ・シーズ調査結果から、要素技術、技術研究開発テーマを設定、毎年度テーマの評価・見直しを実施

要素技術

複数分野に関連する基盤となる技術を、ニーズ調査の分析結果から設定

技術研究開発テーマ

要素技術に対応した個別のテーマを、必要性が高いものから「選択と集中」により、重点的に実施

電気通信技術計画の基本方針

基本的な方向性

技術動向への対応

- ・電気通信技術は技術革新が急速
- ・一方、技術の陳腐化も早い
- 技術動向を把握、的確なテーマを設定

ニーズへの対応

- ・国土交通省の河川、道路における課題と電気通信技術による課題解決要望（ニーズ）を汲み上げ的確に対応

マネジメント体制の明確化

- ・電気通信技術に対するニーズ収集、テーマ設定、実施及び評価に係る一連の体制を明確化（PDSサイクル対応）

選択と集中

- ・電気通信の技術研究開発体制、組織が必ずしも万全でない
- テーマの厳選、資源配分の集中化

成果の導入と普及

- ・ニーズに直結したテーマ設定
- 成果の導入、普及により現場における利便性、サービス向上等に寄与

推進戦略

技術計画の新たな枠組み

五箇年計画として固定的な開発テーマを設定せず、基本的枠組み、方向性とマネジメント体制を電気通信技術計画に定める

技術研究開発テーマは、固定せず毎年設定・見直し

成果・進捗を毎年評価

FS調査テーマの設定

設定テーマの方向性

現場ニーズ及び技術動向からテーマを設定するが、現場への適用、効果、コスト等を勘案して現実的なテーマを設定

最新技術と既存技術のベストミックス

波及の大きい技術テーマ

導入の仕組・手順のフォロー

マネジメント体制の確立

本省～地方整備局までのマネジメント体制を確立することで、柔軟なテーマの設定と厳格な評価により、成果の達成と現場適用を確保

技術懇談会

シーズ調査
技術動向調査

計画評価委員会

テーマ設定
実施状況評価

技術研究会

テーマ、ニーズ検討
関係部局意見の反映

地整技術研究会

地整・現場ニーズ
現場への実装

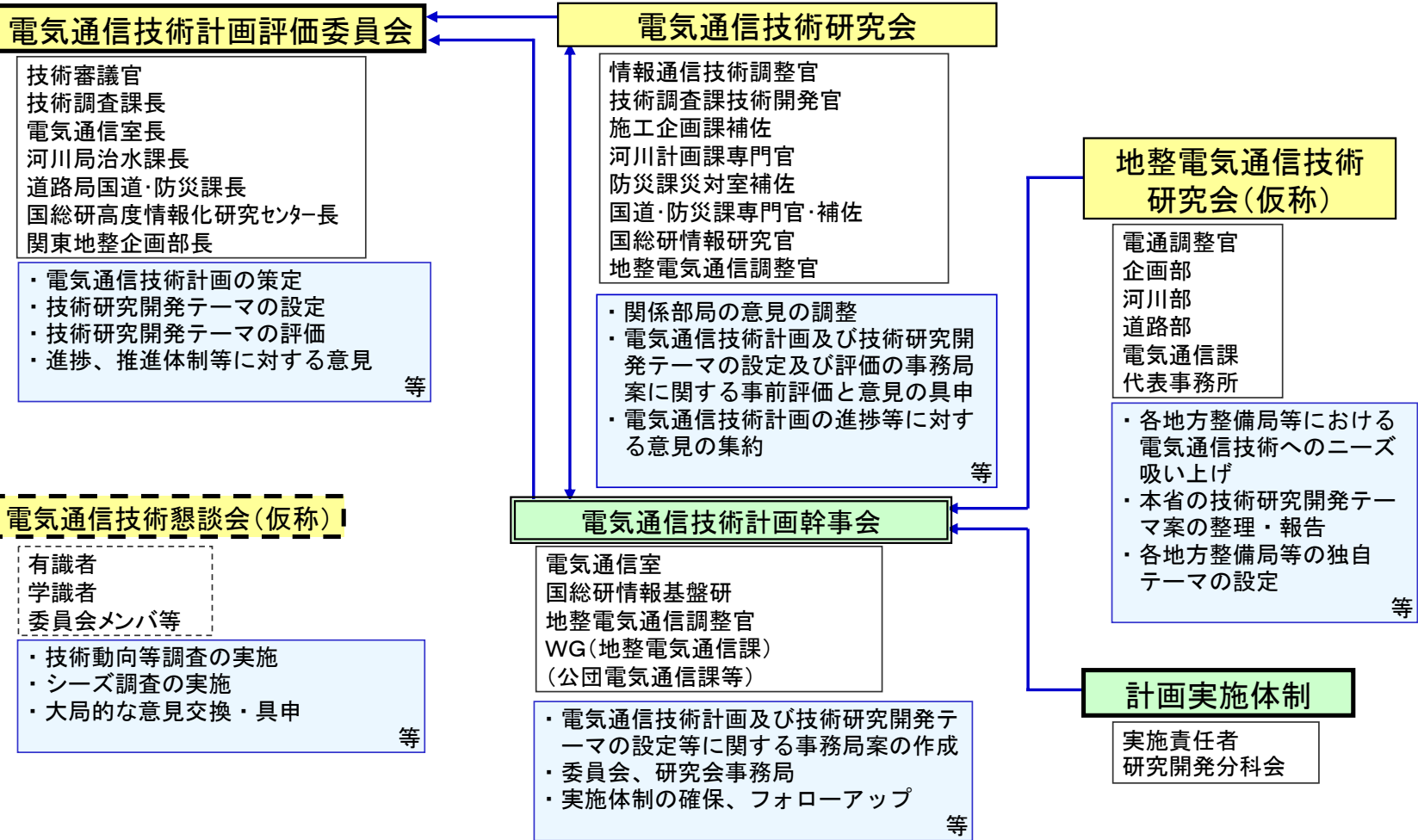
技術計画幹事会

実施体制の明確化
責任体制の明確化

連携・協調

電気通信技術計画の推進・評価等の体制

電気通信技術計画評価委員会は、電気通信技術計画の策定と実施テーマの決定、進捗の評価・推進を目的とするものであるが、タイムリーな電気通信へのアプリケーション、技術ニーズを汲み上げる組織としても機能する。本省体制と合わせ現場からのニーズ汲み上げとして、地方整備局等における体制も整備する。



電気通信技術研究会

- 情報通信技術調整官
- 技術調査課技術開発官
- 施工企画課補佐
- 河川計画課専門官
- 防災課災対室補佐
- 国道・防災課専門官・補佐
- 国総研情報研究官
- 地整電気通信調整官

- ・関係部局の意見の調整
 - ・電気通信技術計画及び技術研究開発テーマの設定及び評価の事務局案に関する事前評価と意見の具申
 - ・電気通信技術計画の進捗等に対する意見の集約
- 等

電気通信技術計画評価委員会

- 技術審議官
- 技術調査課長
- 電気通信室長
- 河川局治水課長
- 道路局国道・防災課長
- 国総研高度情報化研究センター長
- 関東地整企画部長

- ・電気通信技術計画の策定
 - ・技術研究開発テーマの設定
 - ・技術研究開発テーマの評価
 - ・進捗、推進体制等に対する意見
- 等

電気通信技術計画幹事会

- 電気通信室
- 国総研情報基盤研
- 地整電気通信調整官
- WG(地整電気通信課)
- (公団電気通信課等)

- ・電気通信技術計画及び技術研究開発テーマの設定等に関する事務局案の作成
 - ・委員会、研究会事務局
 - ・実施体制の確保、フォローアップ
- 等

地整電気通信技術研究会(仮称)

- 電通調整官
- 企画部
- 河川部
- 道路部
- 電気通信課
- 代表事務所

- ・各地方整備局等における電気通信技術へのニーズ吸い上げ
 - ・本省の技術研究開発テーマ案の整理・報告
 - ・各地方整備局等の独自テーマの設定
- 等

電気通信技術懇談会(仮称)

- 有識者
- 学識者
- 委員会メンバ等

- ・技術動向等調査の実施
 - ・シーズ調査の実施
 - ・大局的な意見交換・具申
- 等

計画実施体制

- 実施責任者
- 研究開発分科会

電気通信技術計画の推進・評価等の年間サイクル(イメージ)

